平成２２年度　事務事業評価

整理番号
8-11

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	04	01	09	03	01
細事業名	竹野川斎場管理運営事業					

担当部局	担当課長の氏名
市民部	
担当課等	担当課長の氏名
竹野川衛生センター	藤田竹彦
	担当者の氏名
	小山　孝

PLAN

総合計画（前期基本計画）	基本方針　（政策）	Ⅱ　環境循環都市
	計画項目　（施策）	①　自然環境の保全と創造
	施策方針	4　斎場の整備

事業の目的	（どのような目的で事業を実施するか）	火葬場施設を常に良好な状態にあるよう管理するとともに、効率的な運営を図る。	平成26年度事業の効果目標	（平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入）
				新斎場完成までは、徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。

DO

平成21年度事業の実績	（何を対象に、何をしたか）	施設の維持管理、霊柩車の運行及び残骨灰の処理を行った。
平成21年度事業の効果	（実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入）	施設の適切な維持管理に向け、炉内耐火レンガ修繕を行った。

●平成21年度決算

歳出			歳入			
予算科目	節	金額（千円）	財源内訳	項目	名称	金額（千円）
	4	64		国庫支出金		
	7	4,782		府支出金		
	11	3,668		起債		
	12	249		分担金・負担金		
	13	926		その他	火葬場使用料	6,853
	14	103				
				一般財源		2,939
事業費合計		9,792	合計			9,792

CHECK

評価

目標達成度・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）が、PLAN（事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標）の達成に向けて順調に進捗したか			
○	○　進捗している（できている）	理由	必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し遅れている（少しできていない）		
	×　遅れている（できていない）		

効率性・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）に対して、コスト削減の余地がなかったか			
○	○　削減の余地がなかった	理由	施設の老朽化が進んでいるが、必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し削減の余地があった		
	×　削減の余地があった		

ACTION

改善

事業内容の方向性			
A	A　現状維持	理由	新斎場完成までは、徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。
	B　内容の見直し		
	C　統廃合・休止・終了		

事業規模の方向性			
B	A　事業拡大	理由	施設の老朽化が進んでいるが、必要最小限の修繕等を実施する。
	B　現状維持		
	C　事業縮小		

平成２２年度　事務事業評価

整理番号
10-10

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	04	01	03	02	01
細事業名	し尿収集事業					

担当部局	担当課長の氏名
市民部	
担当課等	担当者の氏名
竹野川衛生センター	藤田竹彦
	小山　孝

PLAN

総合計画（前期基本計画）	基本方針　（政策）	Ⅱ　環境循環都市
	計画項目　（施策）	③　ごみ・廃棄物対策
	施策方針	5　し尿、汚染対策の推進

事業の目的	（どのような目的で事業を実施するか）	生活環境の保全及び公衆衛生の向上のため効率的なし尿収集を図る。	平成26年度事業の効果目標	（平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入）

DO

平成21年度事業の実績	（何を対象に、何をしたか）	直営（網野衛生センター管内（正職員6名、臨時2名））及び委託業者（竹野川衛生ｾﾝﾀｰ管内（2業者）、久美浜衛生センター（1業者）により収集し、市設置のし尿処理施設に運搬する。
平成21年度事業の効果	（実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入）	計画収集の推進により、安定したし尿収集運搬ができた。

●平成21年度決算

歳出			歳入			
予算科目	節	金額（千円）	財源内訳	項目	名称	金額（千円）
	4	656		国庫支出金		
	7	4,387		府支出金		
	11	4,016		起債		
	12	6,284		分担金・負担金		
	13	180,604		その他		
	18	9,973				
	27	227				
				一般財源		206,147
事業費合計		206,147		合計		206,147

CHECK

評価

目標達成度・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）が、PLAN（事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標）の達成に向けて順調に進捗したか			
○	○　進捗している（できている） ▲　少し遅れている（少しできていない） ×　遅れている（できていない）	理由	計画収集の推進を積極的に進めることやバキューム車の購入により、安定したし尿収集運搬事業が達成できた。

効率性・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）に対して、コスト削減の余地がなかったか			
▲	○　削減の余地がなかった ▲　少し削減の余地があった ×　削減の余地があった	理由	事業費の大半が「し尿収集運搬委託料」であり、計画収集を行い集中的に収集運搬することで、業者の運搬費が下がりコスト削減につながる。そのため「少し削減の余裕があった」と考えられる。

ACTION

改善

事業内容の方向性			
A	A　現状維持 B　内容の見直し C　統廃合・休止・終了	理由	現在、網野衛生センター管内（直営）、竹野川衛生ｾﾝﾀｰ管内、久美浜衛生センター（業者委託）によりし尿収集を行っている。体制としては、現状維持が効率的と考える。

事業規模の方向性			
B	A　事業拡大 B　現状維持 C　事業縮小	理由	事業の規模は、下水道整備が進み、当面現状維持をしながら、事業縮小できることを考えなければならない。

平成２２年度　事務事業評価

整理番号
10-11

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	04	01	03	03	01
細事業名	網野衛生ｾﾝﾀｰ管理運営事業					

担当部局	担当課長の氏名
市民部	
担当課等	担当者の氏名
網野衛生センター	藤田竹彦
	小山　孝

PLAN

総合計画（前期基本計画）	基本方針　（政策）	Ⅱ　環境循環都市
	計画項目　（施策）	③　ごみ・廃棄物対策
	施策方針	5　し尿、汚染対策の推進

事業の目的	（どのような目的で事業を実施するか）	家庭等から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を市設置のし尿処理施設において適正に処理する。	平成26年度事業の効果目標	（平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入）

DO

平成21年度事業の実績	（何を対象に、何をしたか）	民間企業に施設の運転管理を委託し適正なし尿等を処理業務を実施する。
平成21年度事業の効果	（実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入）	安定した処理ができた。

●平成21年度決算

歳出			歳入			
予算科目	節	金額（千円）	財源内訳	項目	名称	金額（千円）
	9	0		国庫支出金		
	11	27,463		府支出金		
	12	219		起債		
	13	33,872		分担金・負担金		
	14	30		その他		
	15	21,615				
	27	9				
				一般財源		83,208
事業費合計		83,208		合計		83,208

CHECK

評価

目標達成度・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）が、PLAN（事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標）の達成に向けて順調に進捗したか

○	○　進捗している（できている）	理由	必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し遅れている（少しできていない）		
	×　遅れている（できていない）		

効率性・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）に対して、コスト削減の余地がなかったか

○	○　削減の余地がなかった	理由	施設の老朽化が進んでいるが、必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し削減の余地があった		
	×　削減の余地があった		

ACTION

改善

事業内容の方向性

A	A　現状維持	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。
	B　内容の見直し		
	C　統廃合・休止・終了		

事業規模の方向性

B	A　事業拡大	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。
	B　現状維持		
	C　事業縮小		

平成２２年度　事務事業評価

整理番号
10-12

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	04	01	03	04	01
細事業名	竹野川衛生ｾﾝﾀｰ管理運営事業					

担当部局	担当課長の氏名
市民部	
担当課等	藤田竹彦
竹野川衛生センター	担当者の氏名
	小山　孝

PLAN

総合計画（前期基本計画）	基本方針　（政策）	Ⅱ　環境循環都市
	計画項目　（施策）	③　ごみ・廃棄物対策
	施策方針	5　し尿、汚染対策の推進

事業の目的	（どのような目的で事業を実施するか）	家庭等から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を市設置のし尿処理施設において適正に処理する。	平成26年度事業の効果目標	（平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入）

DO

平成21年度事業の実績	（何を対象に、何をしたか）	施設の運転管理を正職員が行い、一部を民間企業に委託し適正なし尿等を処理業務を実施する。
平成21年度事業の効果	（実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入）	安定した処理ができた。

●平成21年度決算

歳出			歳入			
予算科目	節	金額（千円）	財源内訳	項目	名称	金額（千円）
	9	93		国庫支出金		
	11	48,998		府支出金		
	12	374		起債		
	13	56,019		分担金・負担金		
	14	62		その他		
	15	84,420				
	18	365				
	19・27	1,244		一般財源		191,575
事業費合計		191,575	合計			191,575

CHECK

評価				
目標達成度・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）が、PLAN（事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標）の達成に向けて順調に進捗したか				
○	○　進捗している（できている）	理由	必要最小限の適切な修繕等を実施した。	
	▲　少し遅れている（少しできていない）			
	×　遅れている（できていない）			
効率性・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）に対して、コスト削減の余地がなかったか				
○	○　削減の余地がなかった	理由	必要最小限の適切な修繕等を実施した。	
	▲　少し削減の余地があった			
	×　削減の余地があった			

ACTION

改善				
事業内容の方向性				
A	A　現状維持	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。	
	B　内容の見直し			
	C　統廃合・休止・終了			
事業規模の方向性				
B	A　事業拡大	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。	
	B　現状維持			
	C　事業縮小			

平成２２年度　事務事業評価

整理番号
10-13

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	04	01	03	05	01
細事業名	久美浜衛生ｾﾝﾀｰ管理運営事業					

担当部局	担当課長の氏名
市民部	
担当課等	担当課長の氏名
竹野川衛生センター	藤田竹彦
	担当者の氏名
	小山　孝

PLAN

総合計画（前期基本計画）	基本方針　（政策）	Ⅱ　環境循環都市
	計画項目　（施策）	③　ごみ・廃棄物対策
	施策方針	5　し尿、汚染対策の推進
事業の目的	（どのような目的で事業を実施するか）	家庭等から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を市設置のし尿処理施設において適正に処理する。
平成26年度事業の効果目標	（平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入）	

DO

平成21年度事業の実績	（何を対象に、何をしたか）	民間企業に施設の運転管理を委託し適正なし尿等を処理業務を実施する。（事務処理等施設管理は竹野川衛生ｾﾝﾀｰ職員が兼務）
平成21年度事業の効果	（実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入）	安定した処理ができた。

●平成21年度決算

歳出			歳入		
予算科目	節	金額（千円）	財源内訳 項目	名称	金額（千円）
	11	56,524	国庫支出金		
	12	98	府支出金		
	13	11,412	起債		
	14	61	分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		68,095
事業費合計		68,095	合計		68,095

CHECK

評価

目標達成度・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）が、PLAN（事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標）の達成に向けて順調に進捗したか

○	○　進捗している（できている）	理由	必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し遅れている（少しできていない）		
	×　遅れている（できていない）		

効率性・・・DO（平成21年度事業の実績、あるいは効果）に対して、コスト削減の余地がなかったか

○	○　削減の余地がなかった	理由	施設の老朽化が進んでいるが、必要最小限の適切な修繕等を実施した。
	▲　少し削減の余地があった		
	×　削減の余地があった		

ACTION

改善

事業内容の方向性

A	A　現状維持	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。
	B　内容の見直し		
	C　統廃合・休止・終了		

事業規模の方向性

B	A　事業拡大	理由	徹底した維持管理を行うことで施設の存続を図る。
	B　現状維持		
	C　事業縮小		